

## 市内産の主な花き類（新潟市食と花の銘産品指定品目）

市内で生産される花き類のうち、「新潟市食と花の銘産品」に指定され、事業対象時期に出荷される花き類は以下の4品目である。

### 1. チューリップ

#### (1) 特徴

切り花では新潟市が全国トップクラスの生産量を誇り、“新潟市の花”にも指定されている。一重、八重、フリンジ咲きなど、バラエティに富んでいる。

#### (2) 旬の時期

11月上旬～4月下旬（切り花）

※切り花・球根いずれも「新潟市食と花の銘産品」に指定されているが、今回のプロモーションの対象は切り花のみとする。

### 2. アザレア

#### (1) 特徴

新潟市が日本一の生産量を誇る鉢花。“西洋ツツジ”とも言われ、八重咲きのものが多く、色はピンク、赤、白、複色、絞りなどバラエティに富んでいる。

#### (2) 旬の時期

9月上旬～4月下旬

### 3. ボケ

#### (1) 特徴

新潟市が国内生産量の約9割を占め、質・量ともに日本一を誇る花木。花形が豊富で、品種によって同じ枝に白花と紅花をつけるものや、花色が変化するものもある。

#### (2) 旬の時期

12月上旬～3月下旬

### 4. クリスマスローズ

#### (1) 特徴

白や緑、ピンク、紫などの花はややうつむきがちで、清楚な美しさが魅力。新潟市は育成の先進地で花色が良く優良品質の品物が揃っており、市場から高い評価を得ている。

#### (2) 旬の時期

12月上旬～4月下旬